

香芝市まちづくり提案活動支援事業(令和6年度(2024年度))

事業報告書

<事業名> 国際交流の事業推進 (在住外国人の日本語教室・支援者および市民のための日本語教室)		<団体名> 香芝市国際交流市民の会(グローバル香芝)
事業費(予算) 102,786 円	補助金確定額 74,000 円	

令和6年度(2024年度)事業の実績

在住外国人のための日本語教室(にほんごひろば)を、基本毎月3回日曜日、中央公民館で年32回、市内インド料理店で30回、また、参加者の都合に合わせ平日に市内自治会館や喫茶店で実施(9月～)、スペイン在住者(移住予定)とビデオ通話で支援(11月～)。3月現在で、学習者9～14名、支援者名11～22名、また、外国人児童向け支援を、市内小学校、中学校で実施。

日本語サポートボランティア養成講座、3つのテーマ(課題)に分けて開催し、1回目22名(入会2名)、2回目20名(入会2名)、3回目3月開催。

日本語教室(公民館)



日本語教室(公民館)



日本語ボランティア養成講座(公民館)



令和6年度(2024年度)事業の効果

日本語教室を定期的に開催し、在住外国人の生活の疑問に答え、交流を図る目的を達成するため、今年度は、グローバル香芝の支援者が具体的な手法を検討し、様々な支援方法を行いました。

日本語教室では、日本語能力試験受験希望者へは、最近の傾向に応じたテキストを新規購入、また、購入したタブレットを活用し、日本語のコンテンツや写真動画使用して支援。更に、新たな取り組みとして、香芝市広報誌等の活用、参加者複数でのグループでの対話、出身国紹介発表、出身国料理交流会等。ビデオ通話による支援は、今後実績を重ねて活用を検討。今年度新規参加者3名(ネパール、ブラジル、スペイン)、新たに福祉施設に従事する複数名(ミャンマー、タイ)の支援を開始。

また、今年度の養成講座の内容は、生活における日本語、外国人との交流方法、色々な環境(親、子供)の支援、ワークショップも行ったことが好評。また、講師所属市民活動団体と親交を深めました。養成講座参加市民の入会、新規支援者4名増。

団体紹介

30年前より香芝市の国際交流の推進を目指して、在住外国人(留学生や児童含む)の日本語支援、ホームビジットなどの日々の支援と市民向け日本語ボランティア講座や国際交流関連イベントを数多く開催。

ホームページ <https://global-kashiba.mahoroba.club/> ニュースレター年3回発行

提出〆切：令和7年2月28日(金) 必着

グローバル香芝国際交流推進事業の実施例(写真 1/3)

在住外国人参加者毎の内容に応じた学習支援



日常生活の話題を参加者と支援者がグループ会話



日本語テキスト、プリントを使用した学習支援



参加者出身国紹介日本語スピーチ発表練習



中央公民館でのタブレットを使った
日本語学習支援



旭ヶ丘自治会館での支援
タブレットを使った日本語学習



参加者が勤務するインド料理店での支援
タブレットを使った日本語学習



グローバル香芝国際交流推進事業の実施例(写真 2/3)

日本語ボランティア養成講座 PARTⅡ第 1 回 2024 年 9 月 21 日



日本語ボランティア養成講座 PARTⅡ第 2 回 2024 年 11 月 30 日



養成講座でのワークショップ(外国語に触れながら異文化交流をする体験)



日本語ボランティア養成講座 PARTⅡ第 3 回 2025 年3月1日(開催予定)

グローバル香芝国際交流推進事業の実施例(写真 3/3)

日本語教室参加者の集い(交流会) 中央公民館調理実習室 2025 年 1 月 26 日
在住外国人参加者と支援者による春節の水餃子作り



以上